

特別活動学習指導案

題材名：時間を守る取り組みを考えよう

授業日時 2019年9月5日（木）第3校時

[（1）ーウ 学級や学校における生活上の諸問題の解決]

授業学級 3年C組

授業会場 3年C組教室

授業者

指導者

1) ねらい

時間を意識して生活していこうという意欲を高めることができる。

（2）授業のポイント

- ・アンケート結果を基に上がってきた給食準備に関するC組の課題を改善するための、クラス一人一人の心持ちについて考える。
- ・クラスに掲示するこの状況を改善するための心持ちを表した五七五について話し合い、その内容を決める。

（3）展開

過程	学習活動	◇教師の指導・援助 評価	時間
活動の開始	自己の見返し 1. 前回の学活の授業で給食の配膳が遅く、食べる時間が少なくなってしまうという意見が出ていたことと、アンケートの結果を振り返り（パワーポイントでテレビに表示されたアンケート結果の分析を見て振り返る）、給食の準備に関するC組の問題を見出す。	◇現在の給食準備の状況やアンケートの結果を振り返り、状況改善の意欲を醸成する。それを基に給食準備における課題を改めて挙げてもらう。 ◇アンケートの結果を基に上がってきた給食準備の課題の改善を意識する心持ちに着目して解決すべく、給食準備の課題改善を意識することと呼びかける五七五を考えるという議題を設定する。 話し合いは班で行い、それぞれの班から五七五の案を出し合ってもらう。	8
	【議題】 アンケート結果を踏まえて、挙がってきたC組の課題の改善を意識することと呼びかけるような、クラスに掲示する五七五を考えよう。		
活動の展開	集団決定 2. まずは個人で五七五を考え、その後班で自分の案を発表し、班内で案を1つにまとめる。班ごとに、給食の素早い準備を意識できるような五七五の案を出し合う。 3. 各班で出た案を基に、掲示する五七五を決定する。	◇まずは、個人で考え、その後、五七五の案について、班ごと（4人班）に話し合ってもらい出してもらう。 ◇それぞれの班の案が出そろったら、班の代表の生徒にその案についての説明（その案になった経緯や意図、挙げた課題のどれの改善を呼びかけるものであるか）をしてもらう。 ◇一方的に否定する様な意見を避け、他の班の案の良いところを認める様な前向きな発言を促す。 ◇どの課題の改善を呼びかけるものかの説明に従って五七五をグループ分けし、掲示するものとして1つのグループを選ぶ。	20 15
活動のまとめ	個人の意識の高まり 4. 本時の学習を振り返る。	◇本時の活動をして感じたことや考えたことを書いてもらい2人の生徒に発表してもらう。 【評価】 主体的に話し合いに参加し、時間を意識して生活していこうという意識をもっている。（発言・ワークシート）	7